

バルブ操作方法の見える化

—誤操作を防止して薬液漏洩を防ごう—

見える化以前



1 当社の現状

- ・ 薬品を使用する生産設備の給排水や液循環の配管系統が複雑で、バルブ操作が判りづらい。
- ・ 市販のラベルやタグで明示しているが、情報量が少ない。



2 現状の問題

- ・ 配管が複雑な為、教育に時間が掛かる。
また思い込みで誤操作してしまい、危険である。
- ・ 吊るす素材によって腐食や切れたりする為タグが脱落し、正しい状態の確認が困難。

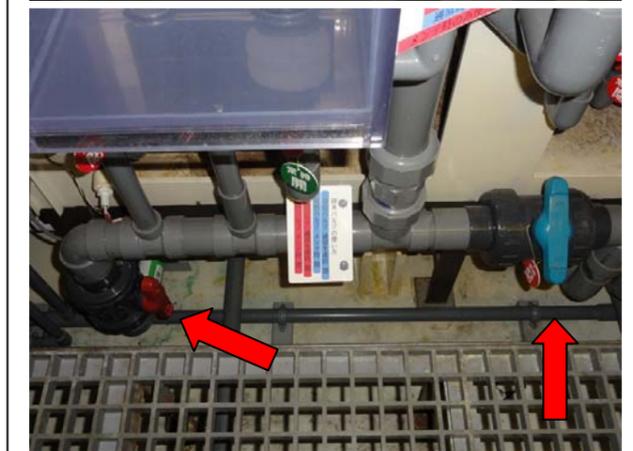
改善策



- ・ 全ての材料をPVC(塩化ビニール)で講成し、耐薬品性を高めた。
- ・ 脱落しづらい作りになっており、なおかつ面を一定の方向に向け固定できる。
- ・ 平面の為、作業者が知りたい情報をより盛り込む事が出来る。

見える化後

排水方向とタイミングの表示



給水バルブ「開」の意味を表示



・その場で正しいバルブ状況が一目でわかる。